



新しいJR女川駅



津波到達点

津波は高台の町立病院のさらに2m上まで



保存されることが決まった交番



JR女川駅オープン間際の 女川町中心部の状況

2015. 3. 19. 撮影

女川中学校卒業生による
“いのちの石碑プロジェクト”



いのちの石碑プロジェクト × 全慶石	
いのちの石碑プロジェクトは 女川町の津波到達地点である 21ヶ所の仮に石碑を立て 震災の記録と記憶を 遠い未来まで伝えるものです	女川町被害状況 人口(発生時) 10,014人 死者・行方不明者 827人 住家総数 4,411棟 被害総数 3,934棟 被害総面積 2,924棟 全壊 149棟 大規模半壊 200棟 半壊 200棟 一部半壊 667棟
発生日時: 2011年3月11日 14時46分 震源: 北緯38度06.2分 東経142度51.6分 深さ24km 震度: マグニチュード9.0 震度6弱	



坂茂氏の設計で野球場内に建設された3階建て仮設住宅



太白区緑ヶ丘4丁目の震災復興状況

緑ヶ丘地区はこれまで何度も訪問してきたが、集団移転エリアと現地再建エリアとの区別が次第に明瞭になってきたとの印象である。 [2015. 3. 20. 撮影]



売地の世話人は
宮城労働局
総務部



傾いたままの住家↓

